CA92276-8261-01

19 インチ（低騒音型/16U）ラック　取扱説明書

（ＰＧ-Ｒ９ＲＣ１）

2008 年 7 月
富士通株式会社

このたびは、弊社の PRIMERGY 19 インチ（低騒音型/16U）ラックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本説明書では、19 インチ（低騒音型/16U）ラックに関する設置、運用、構成や取り扱い手順を説明しています。本説明書に記載のない内容につきましては、添付されております「19 インチラック取扱説明書」(B7FY-2221-01）をご参照願います。

１．　設置・運用時の留意事項

⚠注意

※設置条件に関して

ラックを設置するときは、放熱と保守用にスペースが必要です。
以下のスペースを確保してください。
低騒音ラックの場合：ラック後方(1000mm)・ラック前方(1200mm)・
ラック側面(400/500mm)

※床加重に関して

本装置は内部に装置を搭載した場合、最大約 270kg の重量があります。
設置場所の床の耐加重にご注意ください。

※温度条件に関して

本装置は周囲温度 32℃（低騒音型ラックの場合）以下でお使いください。
特に空調のスケジュールなどを十分考慮し（夜間や休日など)、10～32℃をはずれた温度のもとで運用されることのないようにしてください。
夏場においては、必要に応じて夜間・休日にも冷房を入れて、周囲温度が32℃を超えないようにしてください。

※騒音に関して

オフィスに設置するにあたり、環境によっては執務エリアと設置場所を隔離する・パーティション等で区切るなど騒音対策が必要となります。
（周囲温度が 27℃以下の環境で騒音値は約 60ｄＢとなります。）

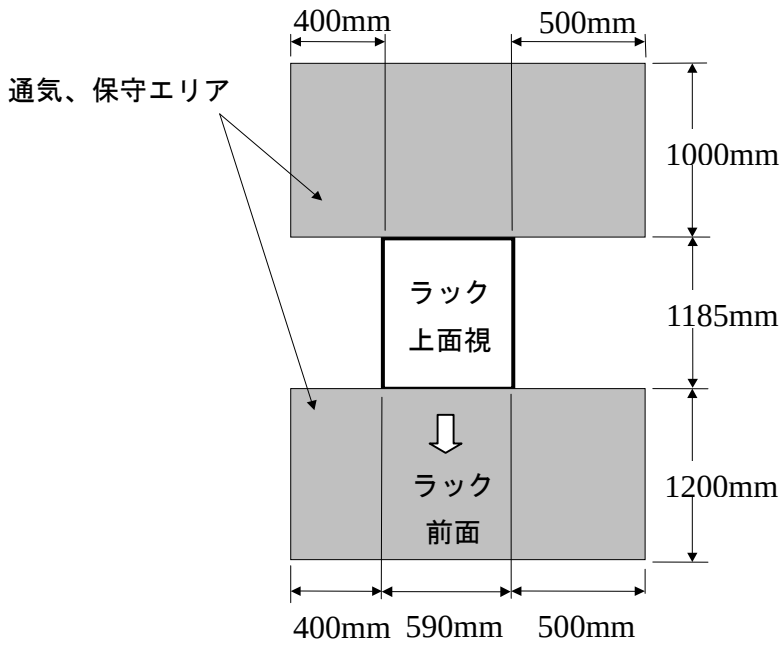
All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2008

■通気、保守エリアの確保

ラックを設置するときは、放熱と保守用にスペースが必要です。

本ラック(PG-R9RC1)は扉のハンドルが外側へ開きます。

次のスペースを確保してください。



■振動・地震対策

本ラックシステムは、0.25G（震度 5 程度：強震相当）以下の振動では問題なく動作するように設計されています。震度 5 を超える地震時の転倒防止のために、オプションの耐震キットを使用し、耐震工事を行ってください。オプションの耐震キットについては、担当営業員にご相談ください。

⚠警告

耐震キットはボルト等で床（スラブ）に固定してください。
固定しない場合、震度５を超える地震が発生したとき、ラックが転倒するおそれがあります。
ラックが転倒した場合、ラック内の機器や周囲のものが破損したり、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2008

２． 19 インチ（低騒音型/16U）ラック

19 インチ（低騒音型/16U）ラックの構成、取り扱い手順などについて説明します。

2.1 構成

19 インチ（低騒音/16U）ラックの仕様と構成品を次に示します。

ラック型名	耐震キット型名
19 インチ（低騒音型/16U）ラック (PG-R9RC1)	PG-R5ST1

2.1.1 仕様

項目	仕様・機能
型名	PG-R9RC1
仕様	基本 16U
規格	19 インチ EIA 準拠
収納ユニット数	16U
高さ×幅×奥行	848×590×1185mm
キャスター	標準添付
アジャスター	標準添付
サイドカバー	標準添付
ラック質量(自重)	82kg
最大搭載質量	320kg
最大質量(自重＋搭載質量)	402kg

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2008

2.1.2　構成品

項目	数量
ブランク板	1U ： 1 2U ： 2
M6 ネジ	20
ラックナット(M6)	20
ケーブルホルダー	3
タイラップ	6
ラックナット取り付け治具	1
スタビライザ	1(前面)
M8 ボルトセット	4(*1)
キー	2
マニュアル	1 式

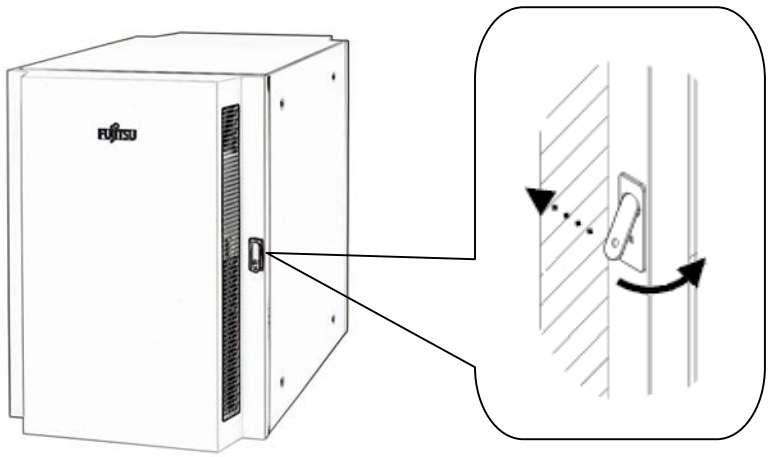
*1)M8 ボルトはラックに固定されています。

POINT

ラックナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合の必要になりますので、大切に保管ください。

2.2　フロントドアの開き方

1　ラック扉用キーを使って解錠します。
2　ハンドルを手前に引きます。
3　ハンドルを右方向に回し、扉を開けます。



All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2008

⚠注意

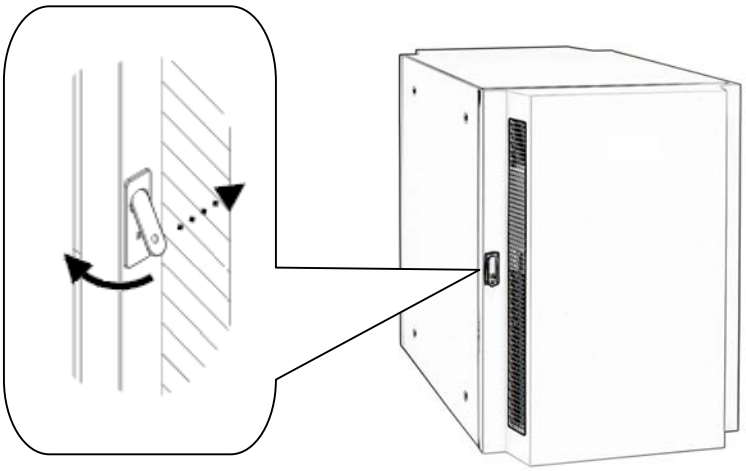
・フロントドアを閉めるときは、搭載装置を完全に固定したあとに行ってください。地震が発生した場合、装置が飛び出し破損するおそれがあります。

2.3　リアドアの開き方

1　ラック扉用キーを使って解錠します。

2　ハンドルを手前に引きます。

3　ハンドルを左方向に回し、扉を開けます。



2.4　スタビライザの取り付け

転倒防止用スタビライザ（以降、スタビライザ）を取り付けてください。

⚠警告

・　ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2008

1　ラックを設置し、ラック底面にある固定足でラックを固定します。

→「ラックの固定について」

「19 インチラック取扱説明書」(B7FY-2221-01) の P.8 を参照願います。

2　ラックの前後の面にスタビライザを取り付けます。

POINT

背面のスタビライザはオプションです。

3　各スタビライザを４本のネジで、ラックに取り付けます。

スタビライザを取り付けるときは、ドア受け金具を一度外して、スタビライザとドア受け金具を同時にネジで固定してください。

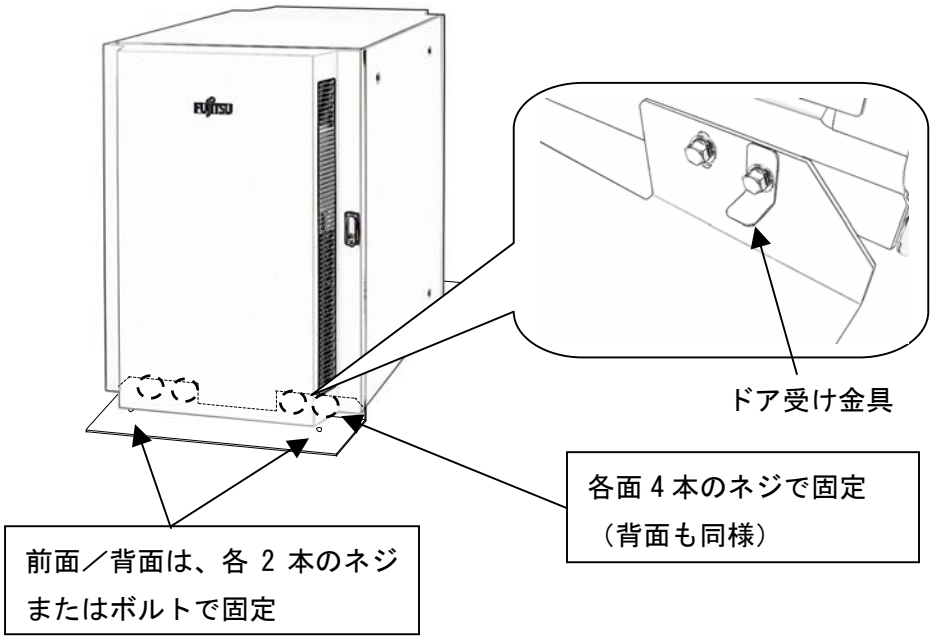
4　スタビライザを床に固定します。

前面と背面のスタビライザは、２本のネジ（またはボルト）で床に固定します。

POINT

床に固定するネジまたはボルトは、別途購入する必要があります。

背面のスタビライザはオプションです。



All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2008

３． 搭載可能装置について

本ラックは、簡単ブレードセット専用のラックです。

以下の基本構成のみが搭載可能となります。搭載条件等につきましては担当営業にご確認願います。

(1)UPSなし

16	LT210(ﾗｲﾌﾞﾗﾘ装置)
15	
14	フラットディスプレイ
13	ブレードシャーシ(100V)
12	
11	
10	
9	
8	
7	
6	フロントリアケーブルスルー
5	ブランクパネル(2U)
4	
3	ブランクパネル(2U)
2	
1	ブランクパネル(1U)

(2)UPSあり

16	LT210(ﾗｲﾌﾞﾗﾘ装置)
15	
14	フラットディスプレイ
13	ブレードシャーシ(100V)
12	-LANスイッチ×1
11	
10	
9	
8	
7	
6	フロントリアケーブルスルー
5	UPS SmartUPS1500
4	
3	UPS SmartUPS1500
2	
1	ブランクパネル(1U)

以　上

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2008